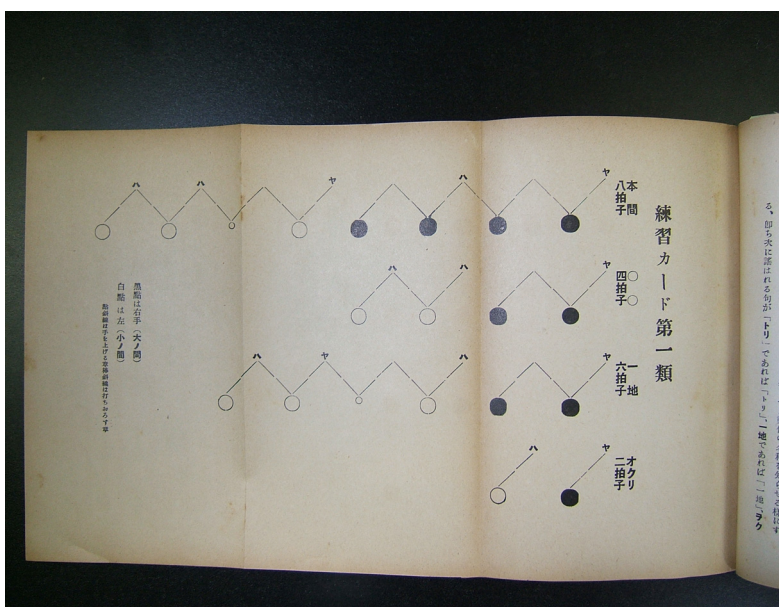
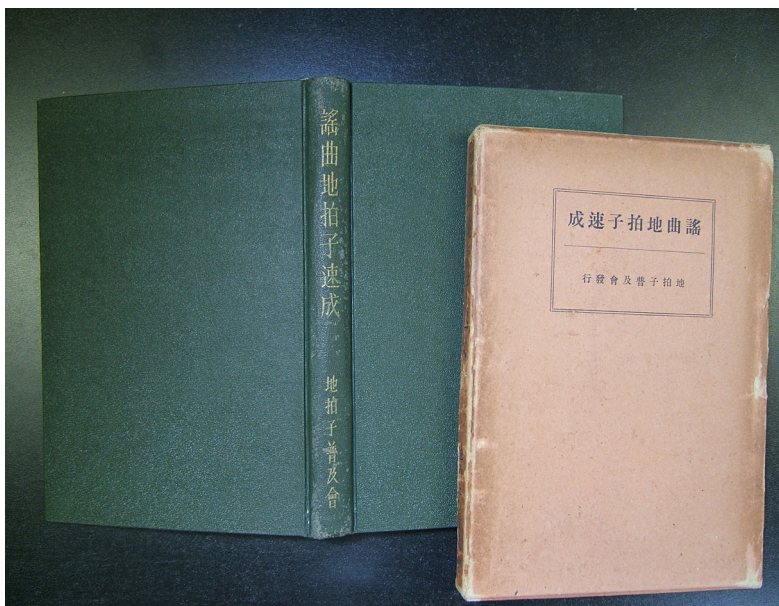


地拍子普及会 『新增補 謡曲地拍子速成』

地拍子の骨格を身につけさせる際、粒だけでなくかけ声も必ず同時にかける練習方法を提案し、それを図示する。写真下にも見られる、かけ声（第一拍目のヤ）と粒（第一拍目）をつなぐ斜めの線（ㄨ）は、地拍子を膝で打つときの手の動きを示そうとする記号である。地拍子の練習は、必ず相手と一緒にすること、そして「相手の謡を聞かうとしない事」等、実質的かつ合理的な早道が示され、まさに「速成」的である。後編は、「地拍子超越法」。地拍子を隠す、活用法を説いて本書は結ばれる。



標題 内題：—

標題紙：新增補 謡曲地拍子速成 各流

謡曲応用自在

奥附：—

その他：謡曲地拍子速成（背・函・函背）

著者 奥附：地拍子普及会

その他の場所：地拍子普及会（標題紙）、

謡曲地拍子普及会（増補序）、清

水一（序）

出版 版次：第一版

出版地：大阪

出版社：吉田謡曲書店

出版年：昭和7（1932）

その他の場所：序 昭和6（1931）

形態 冊数：一冊十函 頁数：二二八頁

寸法：19×13（cm）

状態 写本版本の別：版本 現物複写の別：現物

備考